



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 サンコール株式会社

コード番号 5985 URL <http://www.suncall.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山主 千尋

問合せ先責任者 (役職名) 業務・管理部門長

(氏名) 杉村 和俊

TEL 075-881-5280

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日

平成25年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	17,059	4.2	1,766	37.3	2,094	73.3	1,403	62.7
25年3月期第2四半期	16,369	10.0	1,286	109.5	1,208	142.3	862	228.4

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 2,238百万円 (239.9%) 25年3月期第2四半期 658百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	44.25	43.83
25年3月期第2四半期	27.21	26.99

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	38,437	29,477	76.4	926.14
25年3月期	35,499	27,458	77.1	863.53

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 29,368百万円 25年3月期 27,385百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00
26年3月期	—	7.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	11.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は平成25年度に創立70周年を迎えるため、平成26年3月期末の株主様に対して、1株当たり3円の記念配当を実施する予定です。このため、平成26年3月期の期末配当金は、普通配当8円、記念配当3円の合計11円と予想しております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,500	6.8	3,000	40.3	3,000	9.4	2,000	7.1	63.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	34,057,923 株	25年3月期	34,057,923 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	2,347,184 株	25年3月期	2,344,655 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	31,712,098 株	25年3月期2Q	31,693,907 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 海外売上高	11

※ 当社は、11月に投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当期の経営成績

《全般的概要》

[経営及び事業環境]

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策等により円高の是正や株価の回復が鮮明となり、製造業や輸出産業を中心に業績が持ち直し傾向となりました。また、雇用環境や個人消費にも一定の復調の兆しが見えました。

世界経済においては、米国経済は堅調な民間需要を背景に回復傾向となりました。欧州経済は全体として底入れとみられるも緊縮財政が続いていることもあり厳しい状況となりました。中国経済は減速感があるものの安定した成長を維持し、アジア新興国経済は貿易の停滞に内需の減速が加わり成長が弱いものとなりました。

当社グループにおきましては生産拠点の海外移管など経営の効率化や原価低減活動を積極的に進めてきました。

[連結業績]

このような環境の下で当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は170億59百万円（前年同期比4.2%増）、営業利益は17億66百万円（同37.3%増）、経常利益は20億94百万円（同73.3%増）、四半期純利益は14億3百万円（同62.7%増）となりました。

《セグメントの業績》

[日本]

自動車関連製品は安全装置用部品、エコカー関連部品が好調でしたが、エコカー補助金終了の反動や震災復興需要の一巡により顧客での生産調整の影響を受けた他、輸出入取引の停滞も重なり販売は減少となりました。また、HDD用サスペンションはパソコン需要低迷の影響を受け販売が減少しました。その結果、売上高は130億25百万円（前年同期比2.3%減）となりましたが、円高の是正効果により、セグメント利益は15億85百万円（同20.8%増）となりました。

[米国]

米国子会社の自動車関連製品の販売は前年同様に堅調を維持し、光通信部品は好調だった第1四半期から更に伸長しました。結果として、売上高は17億71百万円（同29.8%増）、セグメント利益は77百万円（同34.2%増）となりました。

[アジア]

中国子会社の自動車関連製品は依然として中国国内での日本車需要の回復が鈍く、前年実績を下回りました。ベトナム子会社のプリンター関連製品販売は前年水準となりました。タイ子会社はプリンター関連製品の販売が振るわなかったものの自動車関連製品の販売は前年に比べ伸長しました。また、香港子会社はプリンター関連製品、光通信部品の販売が好調に推移しました。結果として、売上高は37億69百万円（同24.4%増）、セグメント利益は3億45百万円（同134.5%増）となりました。

《製品区分別の売上業績》

製品区分の名称	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増 減	
	自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日		自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日			
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	前期比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
精密機能材料	2,037	12.4	1,949	11.4	△87	△4.3
精密機能部品	9,342	57.1	9,836	57.7	494	5.3
サスペンション	2,289	14.0	2,250	13.2	△38	△1.7
プリンター関連	1,626	9.9	1,784	10.5	157	9.7
デジトロ精密部品	987	6.0	1,168	6.9	181	18.3
その他製品	85	0.6	69	0.3	△16	△18.7
合 計	16,369	100.0	17,059	100.0	690	4.2

[精密機能材料]

精密機能材料は、エコカー補助金終了の反動や海外輸出入取引の停滞等が影響し、弁ばね材料及び異形材料それぞれ前年実績を下回りました。その結果、売上高は19億49百万円（前年同期比4.3%減）となりました。

[精密機能部品]

米国子会社は前年同様に堅調な販売を維持しましたが、中国子会社では日本車需要の回復が鈍く厳しい状況となりました。タイ子会社は前年に比べエンジン用部品等が増加し、新規販売を始めたプレス部品も順調に推移しました。日本国内は安全装置用部品、エコカー関連部品が好調でしたが、顧客の生産調整の影響を受けて主にエンジン用部品の販売が減少となりました。全体としては、円高は正効果もあり、売上高は98億36百万円（同5.3%増）となりました。

[サスペンション]

HDD用サスペンションはパソコン販売の落ち込みの影響を受けたものの、円高は正効果もあり、売上高は22億50百万円（同1.7%減）となりました。

[プリンター関連]

香港子会社では樹脂ローラが前年同期に比べ売上が伸長しました。しかし、内需減速の影響を受けたベトナム子会社は前年同水準にとどまり、タイ子会社では前年を下回りました。売上高は円高は正効果もあり、17億84百万円（同9.7%増）となりました。

[デジトロ精密部品]

米国及び香港子会社での光通信部品の販売が好調に推移し、売上高は11億68百万円（同18.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債・純資産の状況

[資産]

総資産は、384億37百万円（前連結会計年度末比29億37百万円増）となりました。これは、現金及び預金が12億32百万円、受取手形及び売掛金が4億40百万円、有形固定資産「その他」に含まれる建設仮勘定が2億23百万円、株価の上昇により投資有価証券が4億84百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

[負債]

負債は、89億59百万円（前連結会計年度末比9億18百万円増）となりました。これは、支払手形及び買掛金が6億80百万円、流動負債「その他」に含まれる未払金が2億44百万円、未払法人税等が1億28百万円増加し、借入金返済により短期借入金が2億78百万円減少したこと等によるものであります。

[純資産]

純資産は、294億77百万円（前連結会計年度末比20億18百万円増）となりました。これは、利益剰余金が配当により2億53百万円減少したものの四半期純利益により14億3百万円、為替変動により為替換算調整勘定が5億22百万円増加したこと、他、株価の上昇によりその他有価証券評価差額金3億13百万円の増加等によるものであります。

②当期キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物は、97億65百万円（前連結会計年度末比12億32百万円増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

[営業活動によるキャッシュ・フロー]

営業活動によるキャッシュ・フローは、26億16百万円の収入（前年同期比6億58百万円増）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益（20億78百万円）、減価償却費（9億39百万円）等の増加要因に対し、法人税等の支払（5億25百万円）等の減少要因があったことによります。

[投資活動によるキャッシュ・フロー]

投資活動によるキャッシュ・フローは、9億57百万円の支出（前年同期は10億12百万円の支出）となりました。これは、主に固定資産の取得による支出（9億69百万円）があったことによります。

[財務活動によるキャッシュ・フロー]

財務活動によるキャッシュ・フローは、6億9百万円の支出（前年同期は3億44百万円の支出）となりました。これは、主に短期借入金の返済による支出（3億9百万円）と配当金の支払（2億55百万円）があったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月14日に公表いたしました業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日発表の「平成26年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,682	9,915
受取手形及び売掛金	6,873	7,313
商品及び製品	1,194	1,164
仕掛品	1,342	1,563
原材料及び貯蔵品	1,334	1,346
その他	427	452
流動資産合計	19,855	21,756
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,808	3,902
機械装置及び運搬具（純額）	4,434	4,538
その他（純額）	2,518	2,827
有形固定資産合計	10,761	11,268
無形固定資産	182	193
投資その他の資産		
投資有価証券	4,245	4,730
その他	455	488
投資その他の資産合計	4,701	5,218
固定資産合計	15,644	16,680
資産合計	35,499	38,437
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,780	4,460
短期借入金	278	—
未払法人税等	498	626
役員賞与引当金	—	11
賞与引当金	349	368
その他	2,129	2,302
流動負債合計	7,036	7,769
固定負債		
退職給付引当金	544	516
その他	460	674
固定負債合計	1,004	1,190
負債合計	8,040	8,959

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,808	4,808
資本剰余金	2,744	2,744
利益剰余金	19,575	20,724
自己株式	△896	△897
株主資本合計	26,231	27,380
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,742	2,056
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△589	△67
その他の包括利益累計額合計	1,153	1,988
新株予約権	73	108
純資産合計	27,458	29,477
負債純資産合計	35,499	38,437

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	16,369	17,059
売上原価	13,144	13,266
売上総利益	3,224	3,792
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	347	327
報酬及び給料手当	552	592
役員賞与引当金繰入額	12	11
賞与引当金繰入額	64	72
退職給付費用	53	45
その他	907	976
販売費及び一般管理費合計	1,937	2,026
営業利益	1,286	1,766
営業外収益		
受取配当金	47	44
物品売却益	36	40
為替差益	—	230
その他	28	21
営業外収益合計	112	337
営業外費用		
支払利息	9	8
為替差損	178	—
その他	2	1
営業外費用合計	190	9
経常利益	1,208	2,094
特別利益		
新株予約権戻入益	39	—
その他	1	1
特別利益合計	40	1
特別損失		
固定資産廃棄損	25	17
その他	0	0
特別損失合計	25	17
税金等調整前四半期純利益	1,223	2,078
法人税、住民税及び事業税	349	666
法人税等調整額	11	8
法人税等合計	361	675
少数株主損益調整前四半期純利益	862	1,403
四半期純利益	862	1,403

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	862	1,403
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△343	313
繰延ヘッジ損益	0	△1
為替換算調整勘定	138	522
その他の包括利益合計	△203	835
四半期包括利益	658	2,238
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	658	2,238
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,223	2,078
減価償却費	893	939
引当金の増減額(△は減少)	53	0
受取利息及び受取配当金	△52	△49
支払利息	9	8
固定資産廃棄損	25	17
売上債権の増減額(△は増加)	161	△137
たな卸資産の増減額(△は増加)	361	12
仕入債務の増減額(△は減少)	△257	473
その他	41	△243
小計	2,458	3,097
利息及び配当金の受取額	52	50
利息の支払額	△13	△6
法人税等の支払額	△539	△525
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,958	2,616
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△1,039	△969
固定資産の売却による収入	25	13
貸付金の回収による収入	1	1
その他	—	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,012	△957
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△309
長期借入金の返済による支出	△17	—
配当金の支払額	△284	△255
自己株式の取得による支出	△0	△1
その他	△42	△43
財務活動によるキャッシュ・フロー	△344	△609
現金及び現金同等物に係る換算差額	19	182
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	619	1,232
現金及び現金同等物の期首残高	8,148	8,532
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,768	9,765

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	米国	アジア	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	12,242	1,363	2,762	16,369	—	16,369
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,094	1	267	1,363	△1,363	—
計	13,337	1,365	3,030	17,733	△1,363	16,369
セグメント利益	1,312	58	147	1,517	△230	1,286

(注) 1 セグメント利益の調整額△230百万円には、セグメント間取引消去4百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△235百万円が含まれております。全社費用の主なものは、当社の業務管理部門等にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	米国	アジア	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	11,986	1,770	3,303	17,059	—	17,059
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,039	0	466	1,506	△1,506	—
計	13,025	1,771	3,769	18,566	△1,506	17,059
セグメント利益	1,585	77	345	2,009	△242	1,766

(注) 1 セグメント利益の調整額△242百万円には、セグメント間取引消去8百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△251百万円が含まれております。全社費用の主なものは、当社の業務管理部門等にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 海外売上高

前第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

	北アメリカ	ヨーロッパ	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	1,877	366	5,237	163	7,644
II 連結売上高（百万円）					16,369
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	11.5	2.2	32.0	1.0	46.7

当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

	北アメリカ	ヨーロッパ	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	2,256	343	5,724	190	8,514
II 連結売上高（百万円）					17,059
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	13.2	2.0	33.6	1.1	49.9

（注）1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北アメリカ……米国、メキシコ

(2) ヨーロッパ……ドイツ、スイス

(3) アジア……中国、韓国、タイ、ベトナム、インドネシア、マレーシア、インド、シンガポール

(4) その他の地域……ブラジル

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。